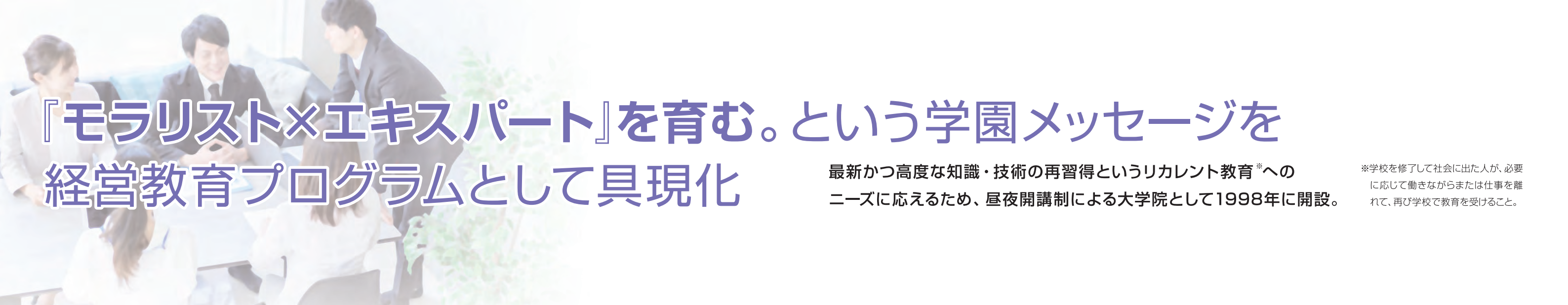


立正大学大学院 経営学研究科



『心豊かな産業人』の育成



『モラリスト×エキスパート』を育む。という学園メッセージを 経営教育プログラムとして具現化

最新かつ高度な知識・技術の再習得というリカレント教育^{*}への
ニーズに応えるため、昼夜開講制による大学院として1998年に開設。

※学校を修了して社会に出た人が、必要に応じて働きながらまたは仕事を離れて、再び学校で教育を受けること。

教育プログラムの特色

- 修士論文作成による学術研究型の修了制度
- 企業人、起業家を支援する教育プログラム
- 専門職団体の協力による実践的カリキュラム
- こまやかな指導と双方向コミュニケーションにより創造的能力の伸長が期待できる少人数教育

+

ビジネスにおける課題の解決をテーマとする課題型研究による修了制度

カリキュラムの特色

【専門基礎科目】

- 修士課程において修得すべき経営学の4つの分野の基礎知識に関する講義
- 「経営管理」「マーケティング」「会計学」「情報システム学」

【専門応用科目】

- 修士課程において修得すべき経営学の高度な知識に関する講義

【専門演習科目】

- 経営学の知識を修士論文に集大成するための論文指導
- 「戦略経営演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ[経営学] or [マーケティング]」
- 「ビジネスコントロール演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ[会計学] or [情報システム学]」

【専門発展科目】

- 経営実務に関する講義

<https://www.ris.ac.jp/keiei/graduate/subjects.html> →



専任教員

★印は指導教員

教 授

浦野寛子★(マーケティング)	榎戸智也★(情報システム学)	川村 悟★(経営学)	木村 浩★(マーケティング)
杉原周樹★(会計学)	高橋俊一★(経営学)	高見茂雄★(会計学)	永野寛子★(経営学)
中村勝克 (経営学)	西岡由美★(経営学)	畢 滔滔★(マーケティング)	藤井博義★(会計学)
松村洋平★(経営学)	宮川 満★(経営学)	孟 丹★(経営学)	山本貴啓★(会計学)
山本仁志★(情報システム学)			

准教授

嶋津邦洋 (会計学)	畠山仁友 (マーケティング)	牧 幸輝 (経営学)	本柳 亨 (経営学)
------------	----------------	------------	------------

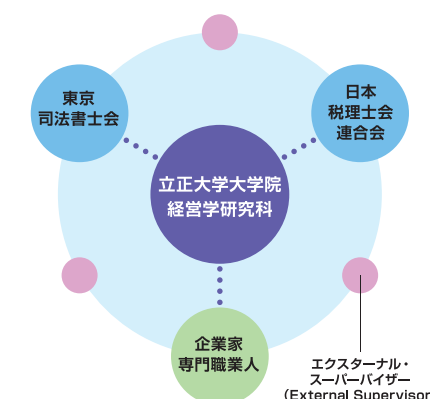
選べる2つのコース

アカデミックコース

- 経営学各分野の「専門基礎科目」と「専門応用科目」、実務志向の「専門発展科目」を幅広く学修。「専門演習科目」での個別指導を受けながら、自身の研究テーマで修士論文を作成する学術研究型の修了制度。
- 社会科学的分析能力、学術論文執筆能力を修得。
- 税理士資格試験会計科目の一部免除申請に向けた修士論文指導。

ビジネス・ソリューションコース

- 社会人のための、ビジネスにおける課題解決をテーマとする課題型研究(コーポレート・ガバナンス、内部統制、税務戦略、事業承継、経営革新など)修士論文に代わる実務志向的な「研究成果報告書」作成による修了制度。
- 高度に専門化・多様化したビジネス課題解決能力の育成のため、独自のエクスターナル・スーパーバイザー制を取り入れ、専任教員と外部組織の専門家による理論と実践を総合した分野横断的指導体制。



主なスケジュール

1
年
次

4月	入学式、ガイダンス、指導教員の決定、履修登録、研究指導計画作成
9月	修士論文、研究成果報告書中間報告会聴講

2
年
次

4月	ガイダンス、履修登録、研究指導計画作成
9月	修士論文、研究成果報告書中間報告会
1月	修士論文、研究成果報告書提出、口頭試問
3月	修了式

入学試験について

コース区分	受験区分	試験科目	試験日程
アカデミック・コース	一般・留学生	専門・小論文・口頭試問・書類審査	12月／2月
	社 会 人	小 論 文・口 頭 試 問・書 類 審 査	
ビジネスソリューションコース	社 会 人	小 論 文・口 頭 試 問・書 類 審 査	

<https://admissions.ris.ac.jp/admissions/daigakuin.html> →



経営学研究科 修士課程

GRADUATE SCHOOL OF BUSINESS ADMINISTRATION : MASTER'S PROGRAM / 経営学研究生院 硕士课程

- 経営学、マーケティング、会計学、情報システム学といった経営学各分野に関する理論の基礎と応用、そして、専門職業人をはじめとする専門家の指導による実務の知識や考え方を修得できるカリキュラム体系。
- 双方向式コミュニケーションを通じた少人数教育体制。
- 目的別に2つのコースを設置。

アカデミックコース

経営学各分野の専門基礎・応用科目および実務指向の専門発展科目を幅広く学修し、演習で研究テーマについて個別指導を受け、修士論文を作成するコース。また、税理士資格試験会計科目の一部免除申請に向けた論文指導も実施。

ビジネス・ソリューションコース

ビジネスでの課題（コーポレート・ガバナンス、内部統制、税務戦略、事業承継、経営革新、マス・メディアの電子化戦略など）の解決に向けた研究調査を、専任教員と学内外の専門家の共同による分野横断的指導体制（本研究科独自のエクスターナル・スーパーバイザー制）の下で行なう社会人専門コース。修士論文に代わる実務指向的な「研究成果報告書」を作成することが特徴。

Our curriculum is designed to teach both basic and advanced theory concerning relevant fields of Business Administration: Management, Marketing, Accounting and Information Systems.

Furthermore, we have included case studies from business professionals in each field. To improve knowledge retention, smaller, more interactive classes allow for less stressful communication between students and faculty.

We scheduled two courses for our Masters Program. These are the Academic Course and the Business-Solutions Course. This specific division will allow our students flexibility in regards to their individual needs.

Academic Course

In the Academic Course, students have the opportunity to study from both broad theoretical and empirical perspectives, being individually instructed on research of particular topics enriching knowledge and thought processes. To complete this course, one will need to submit a Master's Thesis. Eligible Students may apply for the Partial Exemption System for accounting subjects of the Certified Tax Accountant Exam in Japan, with the accepted Master's Thesis on accounting pursuant to the guidelines by the system, after completing this course.

Business-Solutions Course

The Business-Solutions Course is for businesspeople who want to seek further understanding of contemporary business from professional perspectives in order to solve highly specialized and diverse issues: Corporate Governance, Internal Control, Tax Strategy, Business Succession, Management Innovation, Digitization Strategy in Mass Communication as well as other concepts. In this course, both academic staff and experts called External Supervisors, give useful and pertinent advice targeted to individual research. This course requires a Research Report instead of a Master's Thesis to be submitted in order to complete this course.

在本研究生院可以系统地学习和掌握经营学、营销学、会计学、信息系统学等有关的基础专业理论及其应用方法。其中很多课程是由具有实践经验的专家亲自担任。课程采用双向对话的小班制授课方式。根据不同对象学生追求不同的目标，共设有两套课程体系。

学术研究课程

该课程将广泛学习经营学各个领域的专业基础以及在应用方面的有关知识。力求扩展并掌握实务技能。通过演习科目，在导师一对一的个人指导下完成相应的硕士论文。另外，为获得税理士考试免考申请，该课程中还设有论文特别指导。

商务实用课程

为了解决商务领域中的相关课题（公司治理、内部监管、税务战略、事业继承、经营革新、宣传媒体的电子化战略等），本课程专门设定了个别课题的研究及调查活动。课程的构成是由本大学的专职教授和校外的专家共同担任，是一个跨横向领域的指导体系（外部督察型）下的面向在职人员的课程。该课程的一个主要特色是通过完成具有实务性的《研究成果报告书》，取代撰写硕士论文。



立正大学大学院
経営学研究科

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
4-2-16 Osaki, Shinagawa Ward, Tokyo 141-8602
TEL.03-3492-1031 FAX.03-5487-3351

